

令和5年度入学試験問題（前期日程）

国語

出題意図及び正答

問題一

出題意図

常用漢字の読み書き、及び国語科の基礎知識として理解習得しておく必要がある用語について出題している。

正答

問一					問二				
1	2	3	4	5	順不同				
め	しっき	つまび	かんば かぐわ こうば	あんたい	候	全員	再会	会費	幹事

問題二

出題意図

評論を素材として、論理内容を正確に理解し、それぞれの問いに対して的確に解答することのできる資質・能力を有するかを問うている。

正答

問一	①	略
	②	略
問二	略	
問三	略	
問四	エ	
問五	(一)	略

	(二)	略
--	-----	---

問題三

出題意図

小説を素材とし、文学的な表現内容を正確に理解し、それぞれの問いに対して的確に解答することのできる資質・能力を有するかを問うている。

正答

問一	略
問二	略
問三	略
問四	略
問五	略

問題四

出題意図

古文を素材とし、古典文学の表現内容を正確に理解し、それぞれの問いに対して的確に解答することのできる資質・能力を有するかを問うている。

正答

問一	略
問二	略
問三	略
問四	略
問五	略

問題五

出題意図

漢文を素材とし、古典文学の表現内容を正確に理解し、それぞれの問いに対して的確に解答することのできる資質・能力を有するかを問うている。

正答

問一	①	小楼、仮山有小楼、余家仮山有小楼
	②	奴子
問二	聞琴声棋声	

問三	略
問四	ア
問五	略

令和5年度 入学試験問題（前期日程）

問題訂正

「国語」

※ルビの振り方を一部調整しました。

【案内文の下書き】

はいけい
拝啓

しんりよく こう げん き す はいさつ
新緑の項 お元気にてお過ごしのことと拝察
もう あ
申し上げます

は たち きねん れいわ ねん ど だいさんこうとうがっこう
二十歳を記念して 令和2年度第三高等学校

そつぎょうせいどうそうかい かいさい
卒業生同窓会を開催します

とうじつ たんにん せんせい が た ぜんいん しゅつせき
当日は担任の先生方も全院ご出席くださいます

おお みな さいかい ところ ま いた
多くの皆さんとの再開を心待ちに致します

けいぐ
敬具

れいわ ねん がつ
令和4年5月

— どうそうかい あんない —
同窓会のご案内

にち じ がつ にち ど ごご じ
日時：8月13日（土） 午後3時より

しよ だいさんこうとうがっこうどうそうかいかん
場所：第三高等学校同窓会館

かい ひ えん とうじつうけつけ うけたまわ
回避：3,000円（当日受付にて承ります）

た じゆんび つごうじよう がつ にち ど
その他：準備の都合上、7月16日（土）までに

へんしん しゅつげつ し
返信はがきにて出欠をお知らせ

ください。

かん じ やま だいちろう
幹司 山田一郎

れんらくさき
連絡先 070-0000-0000

令和五年度入学試験問題

国語

注意事項

1. この問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないこと。
2. 受験番号を解答用紙の指定されたところへ正しく記入すること。
3. 問題用紙と解答用紙は別になっている。解答は解答用紙の指定されたところに記入すること。それ以外の場所に記入された解答は、採点の対象にならない。
4. ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、監督者に申し出ること。
5. 問題用紙の余白等は適宜利用してよいが、破いたり切り離したりしないこと。
6. この問題用紙は持ち帰ること。

前期日程
国語
問題用紙12枚中 1枚目

令和五年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

一 次の設問に答えなさい（解答は所定の解答欄に記入すること）。

問一 次に挙げる傍線部の漢字のよみがなをひらがなで記しなさい。

- 1 月を愛^あでる
- 2 漆器^{しき}を^か買う
- 3 詳^{じやう}らかに報告^{ほうこく}する
- 4 芳^{はう}しい香^{かう}りが^か広がる
- 5 国^{くに}の安泰^{あんたい}を^こ祈る

問二 次の【案内文の下書き】（パソコンで作成した文書）には、誤変換のため、漢字表記が文脈上明らかに間違っている箇所がある。正しい漢字をそれぞれ楷書で書きなさい。
（※熟語の場合は熟語全体を書くこと。）

【案内文の下書き】

はいけい
拝啓
しんりよく こう げんき す はいさつ
新緑の項 お元気にてお過ごしのことと拝察
もうあ
申し上げます
はたち きねん れいわ ねんどだいさんこうとうがっこう
二十歳を記念して 令和2年度第三高等学校
そつぎょうせいどうそうかい かいさい
卒業生同窓会を開催します
とうじつ たんにん せんせいがた ぜんいん しゅつせき
当日は担任の先生方も全院ご出席くださいます
おお みな さいかい こころま いた
多くの皆さんとの再開を心待ちに致します
けいぐ
敬具

れいわ ねん がつ
令和4年5月

— どうそうかい あんない —
同窓会のご案内

にち じ がつ にち ど こご じ
日時：8月13日（土）午後3時より
ばしょ だいさんこうとうがっこうどうそうかいかん
場所：第三高等学校同窓会館
かいひ えん どうじつうけつけ うけたまわ
回避：3,000円（当日受付にて承ります）
その他：準備の都合上、7月16日（土）までに
へんしん しゅつせき
返信はがきにて出欠をお知らせ
ください。

かん じ やまだいちろう
幹司 山田一郎
れんらくさき
連絡先 070-0000-0000

前期日程
国語
問題用紙12枚中 2枚目

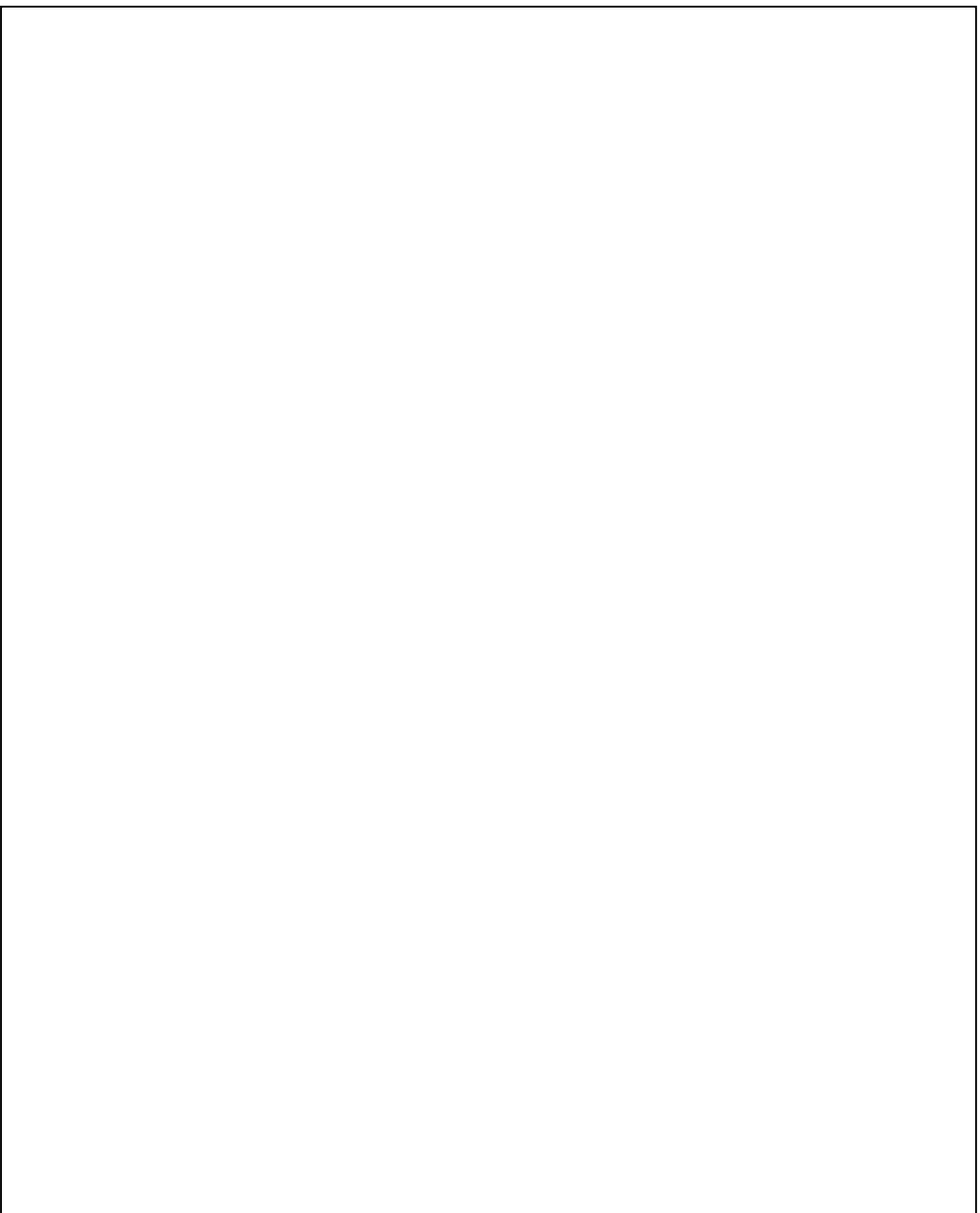
令和五年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい（解答は所定の解答欄に記入すること）。

Blank area for the reading passage and questions.

前期日程
国語
問題用紙12枚中 3枚目

令和五年度 信州大学教育学部入学者選抜試験



(浜田寿美男『「私」とは何か』講談社、一九九九年、一四〇―一八頁より。
なお、本文は一部表記等を変更している)

注

※ステテコ：男性用の下着のひとつ。ひざの下まであるゆったりとしたズボン下。

前期日程

国語

問題用紙12枚中 4枚目

令和五年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

問一 波線部A「臨場」、波線部B「自明の理」の意味を簡潔に答えなさい。

問二 傍線部①「日常的に体験することばの多くは、周囲世界にはめこまれたかたちではじめて意味を得ている」とあるが、どのようなことか。本文の内容をふまえて簡潔に説明しなさい。

問三 傍線部②③④「あつ、雪！」ということばの意味の理解は②から③を経て④に至る過程においてどのように変化しているか。「身体」および「直接」(あるいは「直接的」という語を用いながら説明しなさい。

問四 に入る言葉として最も適切なものを以下のア～エの中から選びなさい。

- ア 具体化 イ 一元化 ウ 抽象化 エ 二重化

問五 傍線部⑤『「ことばの宇宙」という言い方は単なる比喩を越えた側面をもつ』について、次の(一)(二)に答えなさい。

(一) 本文において「ことばの宇宙」という言い方は、「ことば」の持つどのような性質を表した比喩となつているか。簡潔に説明しなさい。

(二) 「比喩を越えた側面を持つ」とはどのようなことか。本文の内容をふまえて説明しなさい。

前期日程

国語

問題用紙12枚中 5枚目

令和五年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

三 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい（解答は所定の解答欄に記入すること）。

前期日程

国語

問題用紙12枚中 6枚目

令和五年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

前期日程
国語
問題用紙12枚中 7枚目

令和五年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

(秋田雨雀「湖上の別れ」、三好行雄編『日本児童文学大系 第一二巻 秋田雨雀 武者小路実篤 芥川龍之介 佐藤春夫 吉田絃二郎集』ほるぷ出版、一九七七年、三―六頁。なお、本文は一部表記等を変更している)

注

※アカシヤ：マメ科アカシア属の常緑樹。

※油唐：油を塗った和紙。

※柳行李：ユリヤナギの枝の皮を除いて乾かしたものを、麻糸で編んで作った入れ物。

※馭者台：馬を操る人の座る台。

※輓：車の通ったあとに残る車輪の跡。わだち。

※信玄袋：布製平底の手提げ袋。

※活動写真：映画の旧称。

※金糞：鉄さび。

※飯場頭：労働者の宿泊所の親方。

※追分節：民謡の一つ。

※蝦夷：北海道。

前期日程
国語
問題用紙12枚中 8枚目

令和五年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

問一 傍線部①「少年の顔には失望の色が浮かんだ。」とあるが、「少年」はなぜ「失望」しているのか。その理由について、本文の内容を踏まえて説明しなさい。

問二 傍線部②「湖の水は嘗て此の人々を迎へた時と同じやうに単調な然も古い歌を唄って居る。」とあるが、「湖の水」が「唄」う「単調な然も古い歌」とは何を喩えたものなのか。具体的に書きなさい。

問三 傍線部③「風のやうに流れて来る」とあるが、「追分節」が風のように流れて来ることを表現するため、作者は歌詞にどのような表記（形式）上の工夫を施しているか。作者が歌詞に施している表記（形式）上の工夫を二つ以上書きなさい。

問四 この文章で描かれている場面における時間の流れを、情景描写を複数抜き出して示しながら説明しなさい。

問五 この文章全体において、「少年」の心情は変化していると考えられるか。左記の条件ア～ウに従いながら、あなたの考えを説明しなさい。

条件ア 「少年」の心情が変化していると考えるか、それとも変化していないと考えるか、いずれかの立場を選びなさい。

条件イ あなたが選んだ立場の根拠となる本文箇所を二箇所以上、カギ括弧（「」）を使って引用しなさい。

条件ウ 引用した本文箇所がなぜ考えの根拠となるのか、あなた自身の言葉で詳しく説明しなさい。

前期日程
国語
問題用紙12枚中 9枚目

令和五年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

四 次の文章は、鎌倉時代初期に成立した物語『松浦宮物語』の一節である。物語の主人公である男君（橘氏忠）^{うしただ}は、幼い頃から神奈備の皇女^{かみなび}に対して恋心を抱いて悩んでいた。以下は、そうした中であって、九月の菊の宴が行われ、男君が皇女に会える機会をうかがっているという場面から始まっている。これを読んで、あとの問いに答えなさい（解答は所定の解答欄に記入すること）。

（萩谷朴訳注『松浦宮物語 付現代語訳』角川文庫、一九七〇年、一一～一二頁より。なお、本文は一部表記等を変更している）

注

※紫苑：秋に薄紫色の花を咲かせる植物。ここでは襲（重ね着）の色目の一つ「紫苑色」の略。

※竜胆：秋に薄い青紫色の花を咲かせる植物。「紫苑」と同じく、ここでは襲の色目の意味で使用。

※吾亦紅：晩秋に深い紅紫色の花が咲き、染料としても使用される植物。襲の色目の一つ。

前期日程
国語
問題用紙12枚中 10枚目

令和五年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

問一 傍線部①「なほさりぬべきひまもや」とは、誰の、どのような気持ちを述べたものか。「さ」の指示内容を明らかにして説明しなさい。

問二 傍線部②の和歌を、「うつろふ」に込められた心情がよく分かるように現代語訳しなさい。

問三 傍線部③「皇女たちにも、え心強かるまじうぞあるや」とはどういうことか。「心強し」の対象を明らかにして簡潔に説明しなさい。

問四 で囲まれた「めざましう」は、別のテキストで「あさましう」とするものがある。あなたはどちらがよりふさわしいと考えるか。次の条件に従ってあなたの見解を述べなさい。

【条件①】 どちらの表現が物語全体の内容にふさわしいかを述べること。

【条件②】 そのように考える根拠となる部分を本文中から直接引用して理由を述べること。

【条件③】 以下に掲げる「あさまし」と「めざまし」の基本的な意味・用法を踏まえること。

「あさまし」…期待を超える、または裏切るような意外な事態に遭遇したときの驚きを表す。

「めざまし」…目が覚めるほど意外に思うときの驚きを表す。平安時代には普通、身分が上の

者が下の者の言動を批評する場合に使用された。

(右の意味・用法の記述は、複数の古語辞典を参照して再編したものである)

前期日程
国語
問題用紙12枚中 11枚目

令和五年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

五 次の文章を読んで設問に答えなさい（解答は所定の解答欄に記入すること）。

（紀昀「灤陽消夏録（三）」「閱微草堂筆記 上」上海古籍出版社出版、一九八〇年、四一頁。

なお、本文は一部表記を変更したうえで、訓点等を施している）

注

※飯山…邸の庭に造った小山。

※小楼…小さな物見台。楼閣。

※奴子…召使い。

※姚安公…作者の亡父紀容舒。官人として姚安の知事を務めていたことから姚安公と称した。

※飲博…飲酒と博打（かけごと）。

※昀…作者の紀昀。

※海客無心、則白鷗可レ狎…盛唐李白「江上吟」の一節を踏まえる。これは「いつも海辺で無心に鷗と遊んでいた人が、父に捕まえてくるよう命じられて海に行ったところ、鷗が警戒して近寄ってこなかった」（列子・黄帝篇第二）という故事に基づく。

前期日程
国語
問題用紙12枚中 12枚目

令和五年度 信州大学教育学部入学者選抜試験

問一 傍線部①・③が指示する内容を文中から抜き出しなさい。

問二 傍線部②と類似の現象を描いた部分を文中から抜き出しなさい。

問三 傍線部④の発言部分について、以下の小問に答えなさい。

1 点線部bを「之」の指示内容が具体的になるように現代語訳しなさい。

2 点線部aは盛唐李白「江上吟」の「海客無心にして白鷗に随ふ（海辺に住む人は無心に鷗と戯れる）」の詩句を踏まえている。この詩句を発言の中で用いた話者（紀容舒）の意図として最もふさわしいものを、次の選択肢から一つ選び記号で答えなさい。

ア 相手に対して邪心を持つと警戒心を持たれ、すぐに互いの信頼関係が崩れてしまうことを伝えようとしている。

イ 敵視したり恐怖心を持つたりすることで、互いに緊張ある関係を持ち続けられることを知らせようとしている。

ウ 相手の不信任を払拭するのではなく、互いに自由に振る舞うことで信頼が得られることを伝えようとしている。

エ 相手の立場を大切にしながらも、相手に対する猜疑心（さぎしん）を知られないようにしていることを伝えようとしている。

オ 時間の経過で暗黙の了解も変化するので、変化に応じた関係づくりが大切なることを知らせようとしている。

問四 傍線部④の発言部分について、話者（紀容舒）は発言全体でどのようなことを伝えようとしているのか、文章全体の内容を踏まえながら簡潔に説明しなさい。